



「第 5 回熊野古道ウォーキング」開催

健康福祉実行委員会

晴天にも恵まれた 3 月 5 日（日）に健康福祉実行委員会の主催（社協伊賀支部協働）の第 5 回熊野古道ウォーキングを実施しました。

今回は、紀北町紀伊長島区と海山区の境に位置する始神峠の約 4.8 km のウォーキングを楽しみました。その後、移動して熊野古道センターも見学しました。語り部の方からの歴史の説明を受け 62 名全員健康増進のウォーキングを楽しみました。



鳥獣害対策事業 視察研修会実施

3月4日（土）鳥獣害対策事業の推進に向けて、農村振興局長賞（団体の部）を授与された津市白山町にある上ノ村自治会獣害対策協議会の取組内容の説明を受けました。

説明後、現地視察も行いました。

【下記に主な取り組み内容を紹介します。】

農村振興局長賞（団体の部）

丁寧な合意形成に基づき、多様な主体が一体となった地域ぐるみの鳥獣被害対策を推進。

上ノ村自治会獣害対策協議会

（代表者：山口 俊宏）

主な取組

三重県津市

丁寧な住民説明による合意形成に基づき、非農家等も含めた地域住民（平成27年11月：79戸）が一体となった対策の推進が実現。

国の交付金で整備した侵入防止柵（集落の周囲約8km）をデータベースで管理し、点検保守作業をシステム化。自治会の住民が総出で点検・管理を行う。

さらに、学生による狩猟免許の取得やパソコンとセンサーカメラを活用した被害対策、地元狩猟者による捕獲の指導、90歳近い高齢者による柵資材の内職作業など、世代を問わず活躍の場を提供。新技術も積極的に導入。企業のCSR活動による放任果樹の引き取りや休耕田の作付けも行われる。

こうした取組により、野生鳥獣の捕獲数の増加など、（平成25年度：57頭→26年度：114頭 1/ツ、2/ツ、3/ツの捕獲数）対策の効果が現れ、被害金額の大幅な減少を実現。

（平成22年：448万円→27年：97万円 被害金額）

多様な主体が共存する地域における合意形成を基にした取組のモデルとして評価される。



壬生野保育園避難訓練実施

3月10日（金）壬生野保育園の避難訓練として第二避難場所指定されている壬生野市民センターに引率の保育士さんと訪れられました。災害発生時の避難は、普段からの訓練体験が重要です。地域が、お互いに協力し合って身の安全を図りましょう。

市民センター職員担当



◇◇◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せ下さい。 ◇◇◇◇

壬生野地域まちづくり協議会 広聴・広報実行委員会 TEL：45－8900